

第59回東北地区高等専門学校体育大会 バスケットボール競技 競技要項

1. 主 催 東北地区高等専門学校体育連盟
2. 競技開催校 仙台高等専門学校名取キャンパス
3. 後 援 仙台市、一般財団法人宮城県バスケットボール協会
4. 大会期日 令和4年7月2日（土）～7月3日（日）
5. 大会会場 仙台市若林体育館（宮城県仙台市若林区卸町東二丁目8番10号）
6. 参加資格 (1) (公財) 日本バスケットボール協会に加盟登録されたチームであること。
(2) (公財) 日本バスケットボール協会に個人登録された選手であること。
7. 競技規則 (1) 今年度（公財）日本バスケットボール協会競技規則に則る。
(2) 使用球は（公財）日本バスケットボール協会検定球（男子：7号（8面体）、女子：6号（8面体））とする。
(3) エントリーおよびベンチに入ることができる人数は、男子選手が15名以内、女子選手が12名以内とし、スタッフは男子女子とも監督・コーチ・マネージャー各1名の3名とする。ただし、スタッフにアシスタントコーチを1名置くことができる。監督・コーチ・アシスタントコーチのいずれかは、JBAの定める感染対策責任者を兼ねる。なお、監督とコーチが同一の場合、参加申込書の欄の両方に氏名を記載すること。
(4) コーチ、アシスタントコーチに在校生（専攻科・本科）を登録する場合、JBA公認コーチE級以上のコーチライセンスを保有すること。この場合、メンバーIDとライセンスの級を所定の用紙に記載し、大会中は登録証を着用すること。当該在校生がコーチと選手を兼ねる場合は、アシスタントコーチを置くこと。
(5) 留学生を含む外国人選手のエントリー数については制限を設けない。競技中、同時にプレイできる外国人選手は1名とする（オンザコート1）。外国人選手とは、日本国籍を持たず高等専門学校に入学した選手をいう。日本国籍を持たなくとも「教育基本法」「学校教育法」で定める日本での小学校教育及び、中学校教育・中等教育学校の前期部分（義務教育）を修了したものは、日本人選手と同等と見なす。この条件を満たしていない外国人留学生選手がエントリーする場合には、参加申込書の外国籍欄に○印を付けること。
(6) エントリー変更は、代表者会議開始前までに競技委員長に所定の用紙を添えて申し出なければならない。選手の変更があっても番号の変更はできない。
(7) ベンチは、組合せ表左側のチームがオフィシャル席に向かって右側とし、ゴールはベンチと逆側のバスケットを先攻する。
(8) ユニフォームは、組合せ表左側のチームが淡色（白色）、右側のチームが濃色を着用する。（ただし、2試合目からは当該チーム間の話し合いにより、大会本部の了承を得た上で変更してもよい。）
8. 競技方法 【男子】
 - (1) 7チームをA（3チーム）、B（4チーム）の2ブロックに分け、Aブロックはリーグ戦、Bブロックはリンク戦を行い、各ブロックの上位2チームで決勝トーナメント戦を行う。その組合せは次のとおりとする。
Aブロックの1位とBブロックの2位
Bブロックの1位とAブロックの2位
 - (2) リーグ戦及びリンク戦における順位は、次の順序に従って決定する。
[ア] 勝率による。
[イ] 2チーム同率の場合は、相互の試合で勝ったチームを上位とする。
[ウ] 同率の2チームが対戦していない場合及び3チーム以上が同率の場合は、ゴール・アベレージ（総得点を総失点で割る）の大きいチームを上位とする。
[エ] ゴール・アベレージが同じ場合は総得点の多いチームを上位とする。

【女子】

- (1) リーグ戦とする。
 - (2) 順位は、次の順序に従って決定する。
 - [ア] 勝率による。
 - [イ] 2チーム同率の場合は、相互の試合で勝ったチームを上位とする。
 - [ウ] 同率の2チームが対戦していない場合及び3チーム以上が同率の場合は、ゴール・アベレージ（総得点を総失点で割る）の大きいチームを上位とする。
 - [エ] ゴール・アベレージが同じ場合は総得点の多いチームを上位とする。
なお、出場チームが5チーム以上の場合、競技方法は各校参加の顧問会議で検討し、代表者会議において決定する。
9. 参加申込
- (1) 申込期限 令和4年6月3日（金）【必着とする】
 - (2) 申込先 〒981-1239 宮城県名取市愛島塩手字野田山 48
仙台高等専門学校名取キャンパス学生課学生支援係
東北地区高等専門学校体育大会
バスケットボール競技実行委員会事務局
TEL：022-381-0266 FAX：022-381-0267
10. 組合せ抽選
- (1) シードを行う。
 - (2) 競技実行委員会において、令和4年6月8日（水）に競技開催校の体育主任及び学生(学務)課の立会いで、競技開催校の学生が抽選を行う。
11. 代表者会議
- (1) 日 時 令和4年6月29日（水）17：00～
 - (2) 会 場 オンライン（予定）
12. 開閉会式
- (1) 開 会 式 感染拡大防止により中止
 - (2) 閉 会 式 競技終了後に簡素化して実施
13. 感染症拡大予防対策
- (1) 東北地区高等専門学校体育大会におけるガイドラインおよび日本バスケットボール協会ガイドラインに準拠する。
 - (2) 別途定める東北地区高等専門学校体育大会バスケットボール競技における感染症対策ガイドラインに則り実施する。
 - (3) 参加申込書に記載されたエントリーメンバー（選手、監督、コーチ、アシスタントコーチ、マネージャー1名）は、参加確認書を記録し、会場にて提出する。
14. その他
- (1) 前年度第1位と第2位のチームにはシード権を与える。
 - [ア] 男子の場合、第1位をAブロックのA、第2位をBブロックのDとする。
 - [イ] 女子の場合、3チームによるリーグ戦のときは第1位をa、第2位をcとし、4チームによるリーグ戦のときは第1位をa、第2位をbとする。5チーム以上でトーナメント戦を実施するときは、トーナメント表（横置きの場合）において、第1位を上端、第2位を下端とする。
 - (2) 男子の3位決定戦は行わず、2チームを3位とする。女子がトーナメント戦の場合には3位決定戦を行う。
 - (3) テーブル・オフィシャルズ（T.O.）は、原則東北地区高等専門学校バスケットボール部員とする。